

事業名	星空観望会～ただONの屋上から星空をみてみよう～	
背景 ・ 目的	<p>【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の頃にただONで行った星空観望のイベントに参加してくれていた、天文同好会に所属している高校生の利用者から、ただONの屋上で星空観望会を行いたいという要望があがる。 ・最近は近隣の高等学校の天文同好会や天文部の人数が減り、イベントを行うことができていなかった。 <p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月と星のおはなしを通して、夜空に親しみを持ち、実際の観察への興味や想像力を広げる。 ・望遠鏡を使った観察を通して、星や月を身近に感じ興味・関心を育てる。 	
日時	2025年 8月 29日(金) 18時30分～20時30分	
実施場所	ただON 2階ことこと、とんとん、屋上	
主な対象	小学生～18歳(小学生は保護者の同伴または送り迎え)	
参加者数	幼2名、小13名、高3名、大18名 総数36名	
内容	<p>〈18時30～19時30分〉</p> <p>『月と星のおはなし』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師紹介 ・天文現象や宇宙の話 ・七夕のおはなし ・短冊記入 <p>〈19時30分～20時30分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上にて月・星の観察 	<p>〈大川拓也さんプロフィール〉</p> <p>・宇宙・天文の解説者。</p> <p>宇宙科学・天文学の魅力をわかりやすく伝える仕事を手がけられ、子どもから大人まで星空に親しむ機会を提供している。</p>
様子等	<p>当日は18:30に、ことこと・とんとんの部屋に集合し、はじめに講師の大川さんより星のお話をしていただく。開催日である今年の8/29は旧暦の七夕にあたる日だったため、「昔の日本の暦は日付を何で決めていたのか？」等いくつかクイズが出され、参加者が手をあげ回答。保護者と相談したり、「直感でいく！」等、楽しそうに答えていた。その後は参加者全員で童謡「たなばたさま」を歌い、その中の歌詞にある「五色の短冊」から、短冊の色の意味を説明してもらった。その話を聞いた上で自分の好きな色の短冊を選び、願い事を記入し、笹に飾ることができた。</p> <p>その後、19:30より屋上に上がり天体観測を行う。講師の大川さんが、綺麗に晴れると喜ばれる程のお天気で、月のクレーターや夏の大三角形を観察することができた。時間が進むにつれて月が移動したりと、望遠鏡の調整も必要となった。その中で望遠鏡の使い方も教えてもらうことができ、高校生の天文同好会に入っている子たちは一生懸命メモを取っていた。</p> <p>子どもだけでなく保護者の方も興味深く望遠鏡を覗いていて、開催時間いっぱいまで観望することができた。</p>	